



宝酒造「よかいち」のテレビCMの出演や、エッセイ等の著作を通して「バクザン先生」の愛称で親しま

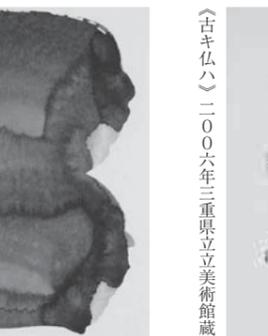
バクザン先生展  
筆を愛した榊莫山の詩書・画  
時6月30日(日)まで

世界一の大筆(重さ400kg、長さ3.7m)を中心に、筆の歴史をパネルで紹介しています。より一体感のあるパネル空間となっております。より「筆の宇宙」感を演出しています。

筆の宇宙



《土》三重県立立美術館蔵



《古き仏ハ》二〇〇六年三重県立立美術館蔵

れた書家 榊莫山(一九二六・二〇一〇)。  
三重県立美術館所蔵作品を中心に独自の芸術世界に迫ります。

7月12日から開始する「やなせたかし展」にてコンサートを開催します。出演希望者は、熊野町内在住者を含む2人以上のグループで申し込みください。  
▽開催日: 7月14日(日) 午後1時  
▽熊野町内在住者を含む2人以上のグループ  
▽15分程度/グループ  
▽申込締切: 5月24日(金)

★出演グループ募集★  
くまの夢と希望の音楽会

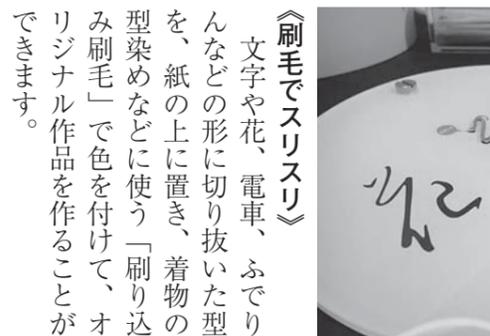
図書館連携事業  
絵本と墨であそぼう〜オリジナルタンブラーづくり  
榊莫山と交流のあった元永定正の絵本の読み聞かせの後、濃い墨や淡い墨を使って、筆でタンブラーの模様を描きます。  
時5月26日(日) 午前11時半  
定当日先着20人  
無料  
所熊野町立図書館

常設展示リニューアル  
体験コーナー新設!

遊びながら学べる体験コーナーを新設しました! 実際に触れることで、ワクワクする気持ちを引き出し、理解を深めることができます



《筆で水あそび》  
筆に水をつけて書くと、筆跡が見える「水書き書道」ができます。馬、山羊、狸、鳥の羽根などで作った筆や、大書をする大きな筆、日本画用の筆など、さまざまな筆を用意しています。



《モールで文字アート》  
筆の動いた跡、つまり文字の筆脈を、カラーモールを曲げながらたどりま。自然で美しい筆の動きを楽しむことができます。



《かな判子》  
「ひらがな」と「変体仮名(へんたいがな)」計120文字のはんこを用意しています。日本で1200年間も親しまれた、たぐさんの「かな」に触れながら、自分の名前や好きな言葉を押すことができます。



スポーツ

一スポーツイベント参加者募集一

行事名	月日	会場	対象者	備考
第47回 町民ピンポン大会	6月16日(日) 受付 8:00~8:30 開会式 9:00~	町民体育館	町内在住者、町内事業所勤務者、町内学校通学者、町内各スポーツクラブ加入者 ※家族および1人でも参加可能	▷種目・構成等 ・硬式卓球の部 団体戦: 男女別3人制、3シングルス 個人戦: 男女別一般(年齢制限なし)、小中学生 ・ラージボール卓球の部 個人戦: 男女混合シングルス ¥700円/人(傷害保険料含む) ※当日受付へ 5/24までに町民体育館へ申込書を提出 ☎卓球連盟 上瀬 ☎855-2805、向井 ☎854-4669
第29回 町民ソフトバレーボール大会	6月30日(日) 受付 9:00~9:20 開会式 9:30~	町民体育館	町内在住者、町内事業所勤務者、町内学校通学者	▷種目・構成等 ※構成はチームのコート内の人数 ・混成の部: 中学生以上の男女各2人の計4人 ・女性の部: 中学生以上の女性4人 ¥2,000円/チーム(保険料を含む) ※当日受付へ 5/29までに町民体育館へ申込書を提出 ※1チームの人数は4~8人まで ☎ソフトバレーボール連盟 新道 ☎090-7891-9306

障がい者  
ニュースポーツ  
教室  
参加者募集

日ごろの運動不足を、ニュースポーツゲームを楽しみながら解消しましょう。  
今回は、スポーツ吹き矢、ラダーゲッター、卓球バレー、風船バレーを楽しみませんか。  
時6月11日~7月9日 毎週火曜日 全5回 9:30~11:30 熊野町民体育館 大会議室  
▷講師・県立障がい者リハビリテーションセンターおろづる職員、筆の里スポーツクラブ指導者  
☎町内在住で、身障者手帳をお持ちの中・高齢者 ☎20人(先着順)  
¥1,200円※筆の里スポーツクラブ会員は500円 ☎町民体育館 ☎854-7695

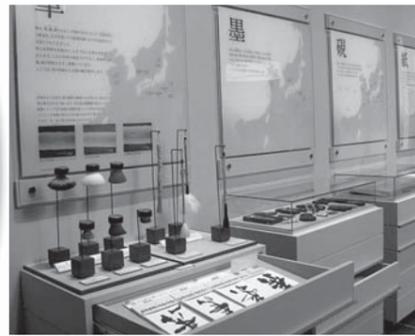
文房四宝  
筆・墨・硯・紙

《デコボコ拓本》  
石碑などに刻んである絵や文字を紙に写し取る「拓本」の実演(学芸員)&体験を、毎月第一土曜日午前11時から予定しています。  
その他《化粧で福笑い》、《筆クイズ》、《筆パズル》など、楽しみながら学ぶことができます。

筆は、墨、硯、紙とともに中国の文人によって「文房四宝」と呼ばれ、文字を書いたり絵画を描いたりする道具として、大切にされてきました。筆には多様な表現力と、心まで伝える豊かな伝達力があります。これには筆の用法だけでなく、原材料や墨、硯、紙の特性も大きく影響しています。  
ここでは、筆・墨・硯・紙を、原材料、製法、構造、表現力などさまざまな角度から紹介しており、現物を手で触って確かめたり、書いた文字や絵画を見比べてたりしながら学ぶことができます。

展示コーナー

日本で最大規模の筆の收藏品「木村陽山コレクション」ほか、筆の里工房所蔵の名品を紹介する展示ケースを新設しました。  
その他、書、絵画をはじめ、筆で絵付けされた陶器や漆器、友禅染などの工芸品、郷土玩具など、筆で描かれた作品を展示するとともに、熊野町内で作られる書・画・化粧用の筆そのものも紹介します。



ができます。また、それぞれ、自分で引き出しを開けて見る展示ケースとしており、開ける時のワクワク感も演出しています。